

お客様各位

---

## カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

---

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日  
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】<http://japan.renesas.com/inquiry>

## ご注意書き

1. 本資料に記載されている内容は本資料発行時点のものであり、予告なく変更することがあります。当社製品のご購入およびご使用にあたりましては、事前に当社営業窓口で最新の情報をご確認いただきますとともに、当社ホームページなどを通じて公開される情報に常にご注意ください。
2. 本資料に記載された当社製品および技術情報の使用に関連し発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権の侵害等に関し、当社は、一切その責任を負いません。当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
3. 当社製品を改造、改変、複製等しないでください。
4. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器の設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因しお客様または第三者に生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
5. 輸出に際しては、「外国為替及び外国貿易法」その他輸出関連法令を遵守し、かかる法令の定めるところにより必要な手続を行ってください。本資料に記載されている当社製品および技術を大量破壊兵器の開発等の目的、軍事利用の目的その他軍事用途の目的で使用しないでください。また、当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器に使用することができません。
6. 本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りが無いことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。
7. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」、「高品質水準」および「特定水準」に分類しております。また、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使われることを意図しておりますので、当社製品の品質水準をご確認ください。お客様は、当社の文書による事前の承諾を得ることなく、「特定水準」に分類された用途に当社製品を使用することができません。また、お客様は、当社の文書による事前の承諾を得ることなく、意図されていない用途に当社製品を使用することができません。当社の文書による事前の承諾を得ることなく、「特定水準」に分類された用途または意図されていない用途に当社製品を使用したことによりお客様または第三者に生じた損害等に関し、当社は、一切その責任を負いません。なお、当社製品のデータ・シート、データ・ブック等の資料で特に品質水準の表示がない場合は、標準水準製品であることを表します。  
標準水準： コンピュータ、OA 機器、通信機器、計測機器、AV 機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット  
高品質水準： 輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通用信号機器、防災・防犯装置、各種安全装置、生命維持を目的として設計されていない医療機器（厚生労働省定義の管理医療機器に相当）  
特定水準： 航空機器、航空宇宙機器、海底中継機器、原子力制御システム、生命維持のための医療機器（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの、治療行為（患部切り出し等）を行うもの、その他直接人命に影響を与えるもの）（厚生労働省定義の高度管理医療機器に相当）またはシステム等
8. 本資料に記載された当社製品のご使用につき、特に、最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他諸条件につきましては、当社保証範囲内でご使用ください。当社保証範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
9. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めておりますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は耐放射線設計については行っておりません。当社製品の故障または誤動作が生じた場合も、人身事故、火災事故、社会的損害などを生じさせないようお客様の責任において冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、機器またはシステムとしての出荷保証をお願いいたします。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様が製造された最終の機器・システムとしての安全検証をお願いいたします。
10. 当社製品の環境適合性等、詳細につきましては製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。お客様がかかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを固くお断りいたします。
12. 本資料に関する詳細についてのお問い合わせその他お気付きの点等がございましたら当社営業窓口までご照会ください。

注 1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサスエレクトロニクス株式会社およびルネサスエレクトロニクス株式会社とその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいいます。

注 2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注 1 において定義された当社の開発、製造製品をいいます。

## AC10DGM, AC10EGM, AC10FGM

10 A モールド TRIAC

保守/廃止

AC10「」GMは実効オン電流10 Aの全拡散形モールド TRIACで、  
繰り返しピークオフ電圧は400 V~600 Vです。

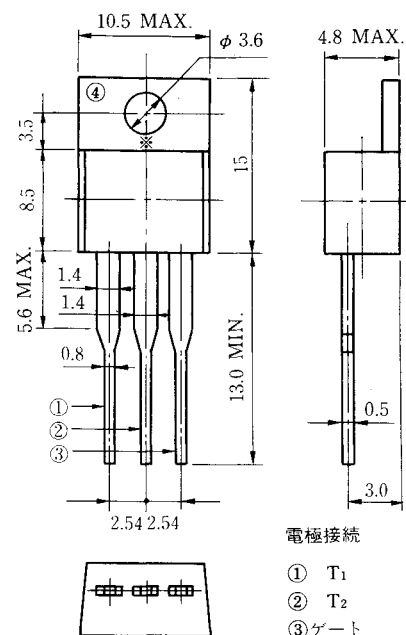
## 特 徴

- ゲートトリガ電流(モード I, III, IV)で20 mA以下を保証しています。
- TO-220AB ケースのため小形軽量であり、また電極リードが細くなっているため、実装面において非常に取り扱いやすく実装コスト低減になります。
- 接合温度  $T_j = 125^\circ\text{C}$  であり放熱設計の自由度が高い。
- 難燃性エポキシ樹脂採用。(UL94V-0)

## 用 途

- モータ速度制御, ヒータ温度制御, ランプ調光などの各種無接点スイッチ

外形図 (単位: mm)



電極接続

- ①  $T_1$
- ②  $T_2$
- ③ ゲート
- ④ フィン( $T_2$ )

\* $T_c$ 測定基準点 標準重量 2g

## 最大定格

項 目	略 号	AC10DGM	AC10EGM	AC10FGM	単 位	備 考
非繰り返しピークオフ電圧	$V_{DSM}$	500	600	700	V	—
繰り返しピークオフ電圧	$V_{DRM}$	400	500	600	V	—
実効オン電流	$I_{T(RMS)}$	10 ( $T_c = 103^\circ\text{C}$ )			A	図11, 12参照
サージオン電流	$I_{TSM}$	80 (50 Hz 1サイクル) 88 (60 Hz 1サイクル)			A	図2参照
電流二乗時間積	$\int i_T^2 dt$	28 ( $1\text{ ms} \leq t \leq 10\text{ ms}$ )			$\text{A}^2\text{s}$	—
臨界オン電流上昇率	$dI_T/dt$	50			$\text{A}/\mu\text{s}$	—
ピークゲート損失	$P_{GM}$	5 ( $f \geq 50\text{ Hz}, \text{Duty} \leq 10\%$ )			W	—
平均ゲート損失	$P_{G(AV)}$	0.5			W	—
ピークゲート電流	$I_{GM}$	$\pm 3$ ( $f \geq 50\text{ Hz}, \text{Duty} \leq 10\%$ )			A	—
接合温度	$T_j$	-40~+125			$^\circ\text{C}$	—
保存温度	$T_{stg}$	-55~+150			$^\circ\text{C}$	—



電気的特性 (T<sub>j</sub>=25 °C)

項目	略号	条件	MIN.	TYP.	MAX.	単位	備考	
繰り返しピークオフ電流	I <sub>DRM</sub>	V <sub>DM</sub> =V <sub>DRM</sub>	T <sub>j</sub> =25 °C	—	—	100	μA	—
			T <sub>j</sub> =125 °C	—	—	2	mA	
オン電圧	V <sub>TM</sub>	I <sub>TM</sub> =10 A	—	—	1.4	V	図1参照	
ゲートトリガ電流	モード I	V <sub>DM</sub> =12 V R <sub>L</sub> =30 Ω	T <sub>2+</sub> , G+	—	—	20	mA	図4参照
	II		T <sub>2-</sub> , G+	—	—	—		
	III		T <sub>2-</sub> , G-	—	—	20		
	IV		T <sub>2+</sub> , G-	—	—	20		
ゲートトリガ電圧	モード I	V <sub>DM</sub> =12 V R <sub>L</sub> =30 Ω	T <sub>2+</sub> , G+	—	—	1.5	V	図4参照
	II		T <sub>2-</sub> , G+	—	—	—		
	III		T <sub>2-</sub> , G-	—	—	1.5		
	IV		T <sub>2+</sub> , G-	—	—	1.5		
ゲート非トリガ電圧	V <sub>GD</sub>	T <sub>j</sub> =125 °C, V <sub>DM</sub> = $\frac{1}{2}$ V <sub>DRM</sub>	0.3	—	—	V	—	
保持電流	I <sub>H</sub>	V <sub>D</sub> =24 V, I <sub>TM</sub> =10 A	—	30	—	mA	—	
臨界オフ電圧上昇率	dv/dt	T <sub>j</sub> =125 °C, V <sub>DM</sub> = $\frac{2}{3}$ V <sub>DRM</sub>	—	100	—	V/μs	—	
転流時臨界オフ電圧上昇率	(dv/dt) <sub>c</sub>	T <sub>j</sub> =125 °C (di <sub>T</sub> /dt) <sub>c</sub> =-5 A/ms V <sub>D</sub> =400 V	10	—	—	V/μs	—	
熱抵	(注) 抗	R <sub>th(j-c)</sub>	接合-ケース間, 交流	—	—	1.8	°C/W	図13参照
		R <sub>th(j-a)</sub>	接合-周囲間, 交流	—	—	70		

(注) 50 Hz, 60 Hz の正弦波電流における熱抵抗で、次式によって表わされます。

$$R_{th(j-c)} = \frac{T_{j(max)} - T_c}{P_{T(AV)}}$$

ここで T<sub>j(max)</sub>: 最大接合温度  
T<sub>c</sub> : ケース温度  
P<sub>T(AV)</sub>: 平均オン損失

特性曲線

図1 i<sub>T</sub>-v<sub>T</sub> 特性

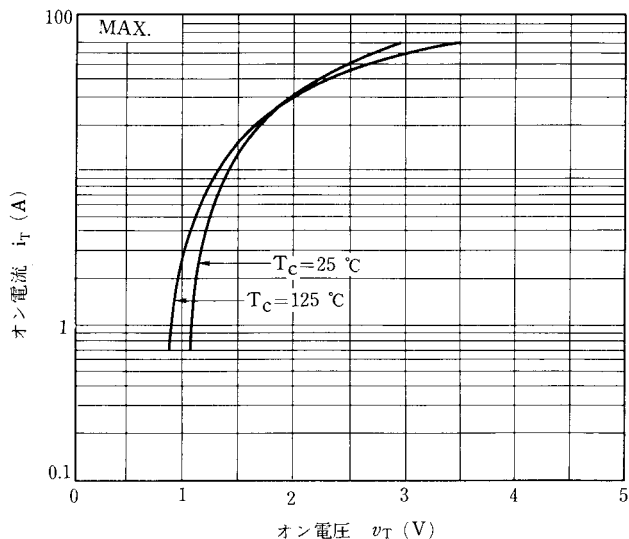
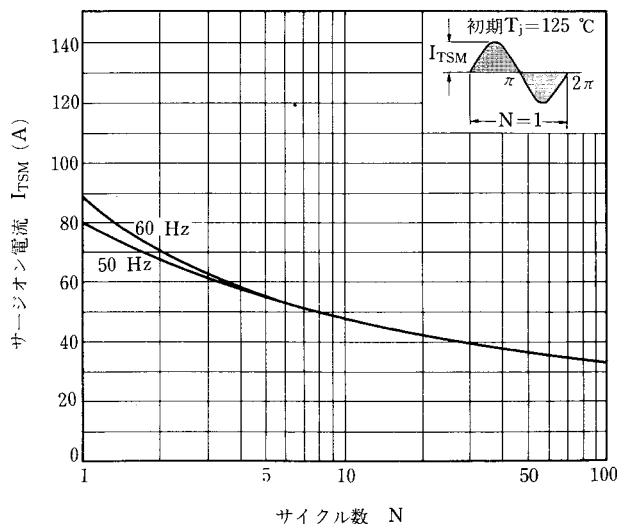


図2 I<sub>TSM</sub> 定格



**保守/廃止**

図3 ゲート定格

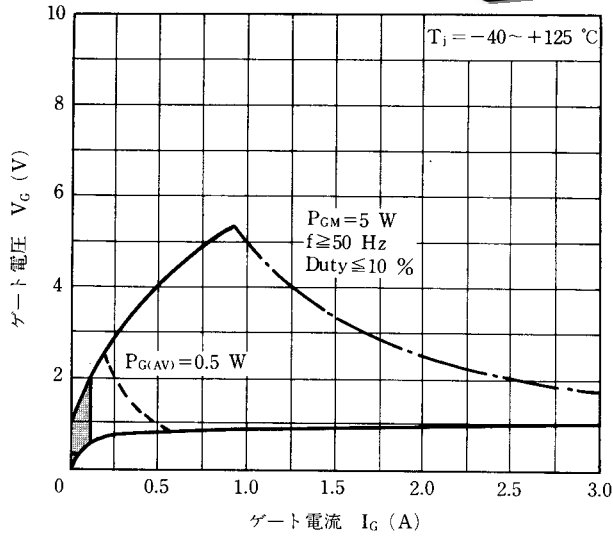


図4 ゲート特性例

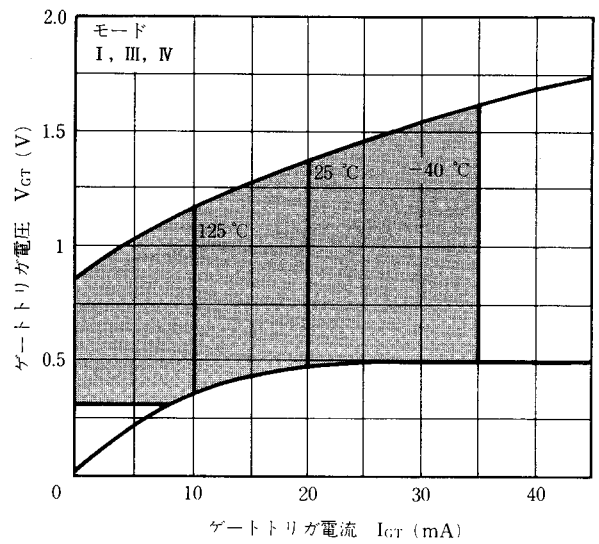


図5 I\_Gr - T\_a 特性例

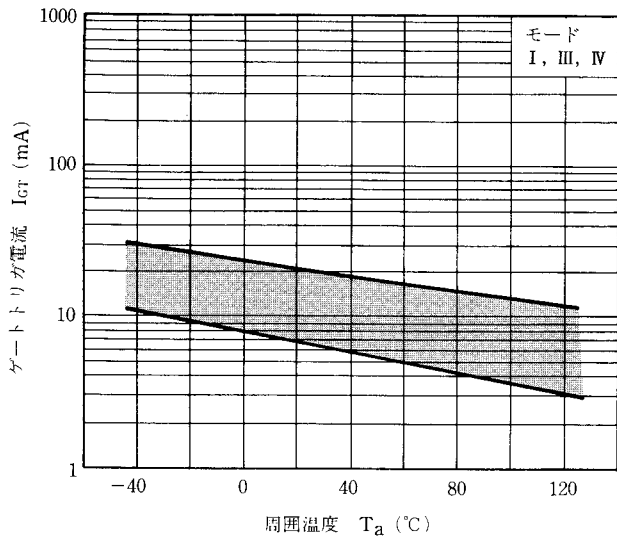


図6 V\_GT - T\_a 特性例

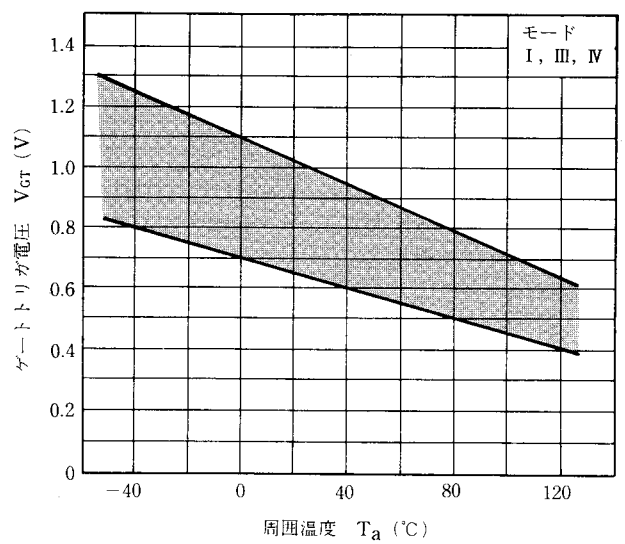


図7 i\_Gr - τ 特性例

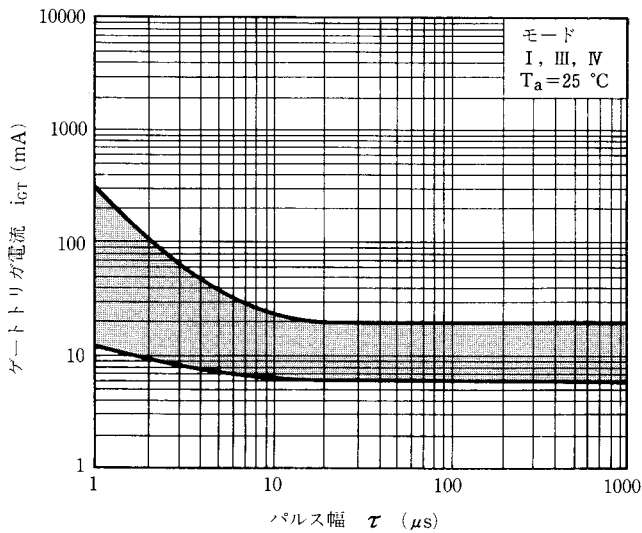
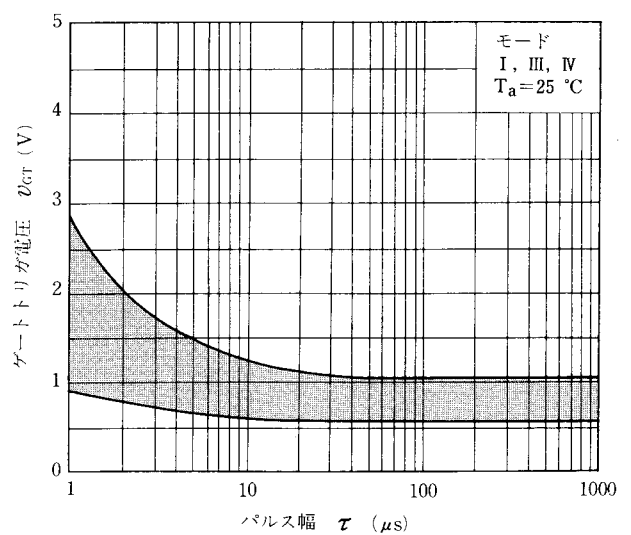


図8 v\_GT - τ 特性例



**保守/廃止**

図9  $I_H - T_a$  特性例

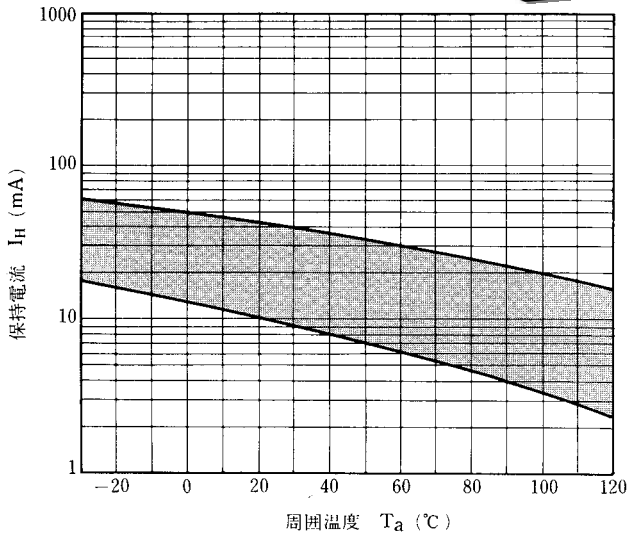


図10  $P_{T(AV)} - I_{T(RMS)}$  特性

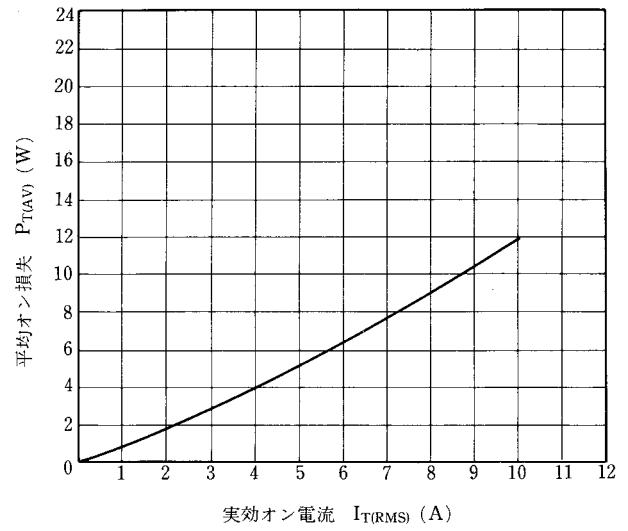


図11  $T_C - I_{T(RMS)}$  定格

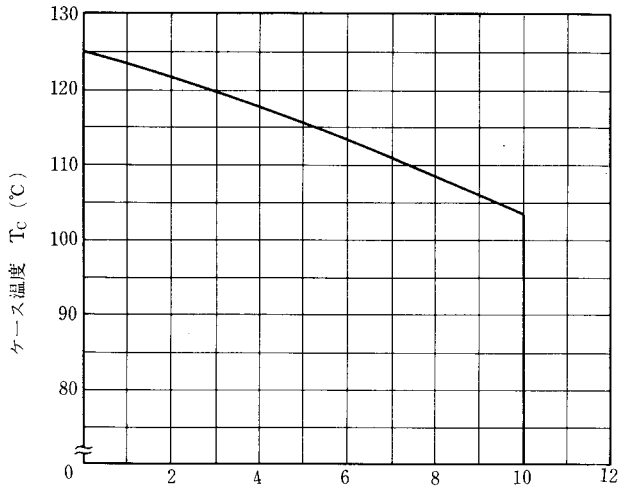


図12  $T_a - I_{T(RMS)}$  定格

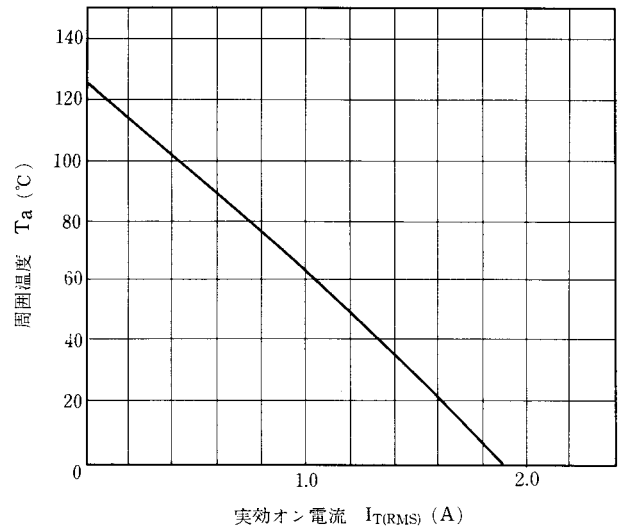
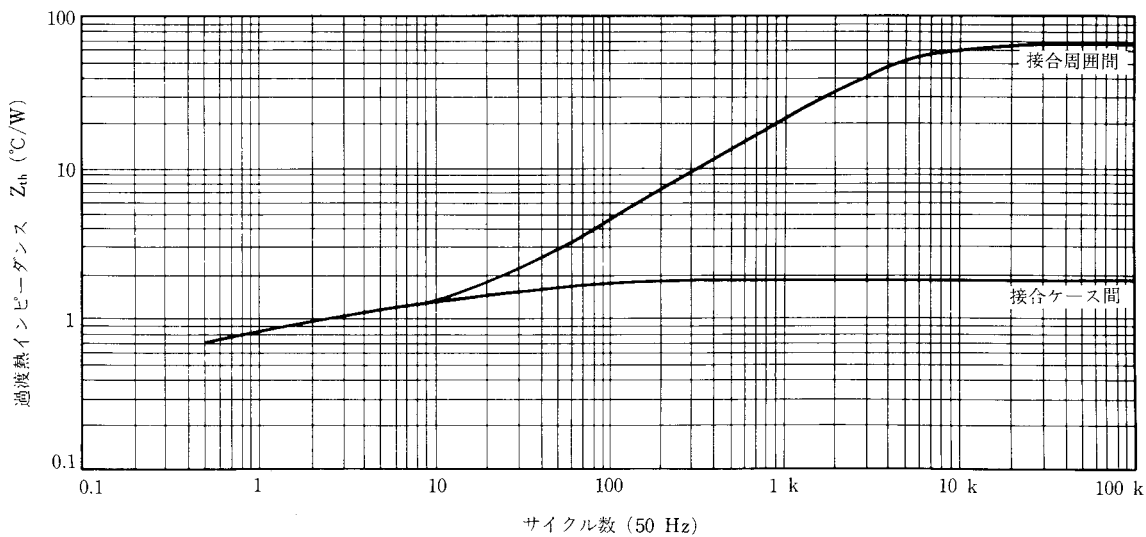


図13  $Z_{th}$  特性



**保守 / 廃止**

保守/廃止

(メモ)

- 文書による当社の承諾なしに本資料の転載複製を禁じます。
- 本資料に記載された製品の使用もしくは本資料に記載の情報の使用に際して、当社は当社もしくは第三者の知的財産その他の権利に対する保証または実施権の許諾を行うものではありません。上記使用に起因する第三者所有の権利にかかわる問題が発生した場合、当社はその責を負うものではありませんのでご了承ください。
- 当社は品質、信頼性の向上に努めていますが、半導体製品はある確率で故障が発生します。当社半導体製品の故障により結果として、人身事故、火災事故、社会的な損害等を生じさせない冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等安全設計に十分ご注意ください。
- 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」、「特別水準」およびお客様に品質保証プログラムを指定して頂く「特定水準」に分類しております。また、各品質水準は以下に示す用途に製品が使われることを意図しておりますので、当社製品の品質水準をご確認の上ご使用願います。  
 標準水準：コンピュータ、OA機器、通信機器、計測機器、AV機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット  
 特別水準：輸送機器（自動車、列車、船舶等）、交通用信号機器、防災/防犯装置、各種安全装置、生命維持を直接の目的としない医療機器  
 特定水準：航空機器、航空宇宙機器、海底中継機器、原子力制御システム、生命維持のための医療機器、生命維持のための装置またはシステム等  
 当社製品のデータ・シート/データ・ブック等の資料で、特に品質水準の表示がない場合は標準水準製品であることを表します。当社製品を上記の「標準水準」の用途以外でご使用をお考えのお客様は、必ず事前に当社販売窓口までご相談頂きますようお願い致します。
- この製品は耐放射線設計をしておりません。

M4 94.11

- 文書による当社の承諾なしに本資料の転載複製を禁じます。
- この製品を使用したことにより、第三者の工業所有権等にかかわる問題が発生した場合、当社製品の構造製法に直接かかわるもの以外につきましては、当社はその責を負いませんのでご了承ください。

NEC 日本電気株式会社

本社	〒108-01 東京都港区芝五丁目7番1号(日本電気本社ビル)
半導体第一、第二販売事業部	〒108-01 東京都港区芝五丁目7番1号(日本電気本社ビル) 東京(03)454-1111
関西支社半導体販売部	〒540 大阪市中央区城見一丁目4番24号(日本電気関西ビル) 大阪(06)945-3178 大阪(06)945-3200
中部支社半導体販売部	〒460 名古屋市中区榮四丁目14番5号(松下中目ビル) 名古屋(052)242-2755
北海道支社	札幌(011)231-0161
釧路営業所	札幌(011)251-5531
函館支店	釧路(0154)25-2255
旭川支店	函館(0138)52-1177
帯広支店	旭川(0166)25-3716
東青支店	帯広(0155)22-8288
北支店	青森(022)261-5511
八支店	青森(0177)76-2181
岩手支店	八戸(0188)63-1611
秋田支店	盛岡(0196)51-4344
山形支店	山形(0236)23-5511
福島支店	福島(0249)23-5511
いわき支店	いわき(0245)21-5511
庄内営業所	庄内(0234)24-3361
新潟支店	新潟(025)247-6101
長岡支店	長岡(0258)36-2155
長野支店	長野(0262)35-1444
松本支店	松本(0263)35-1666
上諏訪支店	上諏訪(0266)53-5350
甲府支店	甲府(0552)24-4141
府中支店	府中(0273)26-1255
宇都宮支店	宇都宮(0286)46-4011
大田支店	大田(0286)21-2281
小田支店	小田(0285)24-5011
水戸支店	水戸(0292)26-1717
鹿島支店	鹿島(0299)92-0511
土浦支店	土浦(0298)23-6161
東上支店	東上(03)456-3111
中央支店	中央(03)281-1311
東支店	東(03)595-2511
新支店	新(03)835-4411
墨支店	墨(03)846-6611
新宿支店	新宿(03)348-5551
五反田支店	五反田(03)496-1133
大塚支店	大塚(03)490-6311
池袋支店	池袋(03)733-5511
大塚支店	大塚(03)988-2011
吉祥寺支店	吉祥寺(0425)26-0911
吉祥寺支店	吉祥寺(0422)45-3811
大宮支店	大宮(048)641-1411
所沢支店	所沢(0429)92-3131
川越支店	川越(0485)25-3700
船橋支店	船橋(0472)27-5441
柏支店	柏(0474)31-5566
八王子支店	八王子(0471)64-7011
神奈川支店	八王子(0426)46-1181
川崎支店	横浜(045)324-5511
神奈川支店	川崎(044)211-5111
相模原支店	厚木(0462)24-5511
横浜支店	相模原(0427)51-2111
横浜支店	横浜(0468)24-5511
静岡支店	横須賀(0463)22-1711
浜松支店	静岡(0542)55-2211
名古屋支店	静岡(0559)63-4455
岐阜支店	津松(0534)52-2711
高松支店	津松(052)262-3611
豊田支店	豊田(0532)55-3000
豊田支店	豊田(0565)31-2611
三河支店	豊田(0568)75-3310
四日市支店	小津(0592)25-7341
岐阜支店	四日市(0593)52-9366
岐阜支店	岐阜(0582)62-3311
富山支店	岐阜(0762)23-1621
富山支店	富山(0764)31-8461
富山支店	富山(0766)25-8115
富山支店	富山(0776)22-1866
富山支店	富山(06)945-1111
富山支店	富山(06)342-5211
富山支店	富山(06)720-4411
富山支店	富山(06)386-4511
富山支店	富山(0722)22-3905
富山支店	富山(0734)28-3211
富山支店	富山(0751)221-8511
京都支店	京都(0773)23-9321
京都支店	京都(0775)26-0666
京都支店	京都(0749)26-3211
京都支店	京都(06)413-3721
京都支店	京都(078)332-3311
京都支店	京都(0792)24-6677
京都支店	京都(0742)26-1622
京都支店	京都(082)247-4111
京都支店	京都(0862)25-4455
京都支店	京都(0864)22-4343
京都支店	京都(0849)31-5063
京都支店	京都(0857)27-5311
京都支店	京都(0852)24-4115
京都支店	京都(0834)21-7700
京都支店	京都(0836)31-8175
京都支店	京都(0878)22-4141
京都支店	京都(0886)26-2740
京都支店	京都(0899)45-4111
京都支店	京都(0888)25-0201
京都支店	京都(0897)32-5001
京都支店	京都(092)271-7700
京都支店	京都(0952)29-5281
京都支店	京都(0953)41-2887
京都支店	京都(0942)39-7955
京都支店	京都(0975)37-5060
京都支店	京都(096)354-6030
京都支店	京都(0958)27-0133
京都支店	京都(0956)22-2271
京都支店	京都(0985)29-8080
京都支店	京都(0992)26-1611
京都支店	京都(0988)66-5611

(技術お問い合わせ先)

半導体応用技術本部 第一応用システム技術部	〒108-01 東京都港区芝五丁目7番1号(日本電気本社ビル)	東京 (03)798-6105
半導体応用技術本部 第二応用システム技術部	〒540 大阪市中央区城見一丁目4番24号(日本電気関西ビル)	大阪 (06)945-3383
半導体応用技術本部	〒210 川崎市幸区塚越三丁目484番地(川崎技術センター)	川崎 (044)533-1111

インフォメーションセンター  
 FAX(044)548-7900  
 (24時間受付)